



初日3月6日 石谷副議長辞任

安住「なぜ辞めた」

石谷「議会をまとめて智頭町の活性化につなげようと
精一杯努力した。しかし現状を変えられなかった」
安住「具体的には」

石谷「有ったのか、無かったのか。議員間の暴行問題や議
会の運営のあり方に自分の責任を感じ辞任した」

12日 智頭病院経営改善方策を発表

収支推移 H18(実績)

医業収益 12億2214万円
経常利益 -4億9669万円
実質収支 -3億229万円

H19(見込み)

医業収益 13億90万円
経常利益 -4億5460万円
実質収支 -2億6008万円

H20(予算)

医業収益 15億3560万円
経常利益 -1億5974万円
実質収支 +3034万円

方策の骨子

- ①病床再編成
(ベッド数144のまま)
- ②給料削減 15%カット

町からの経営支援

- ①繰出金 2億7300万円
- ②貸付金 1億円

14日 安住の提言(総務常任委員会)

安住「企業誘致を町長のトップセールスで！ 人口流

出の歯止め、若者の定住促進のため『産業振興・企
業誘致』を最重要課題とすべき。二田テクノパーク
完成、姫鳥線開通の今こそチャンス！ 鳥取県大
阪事務所への職員派遣の再開を検討する考えは」

執行部「考えていません」

最終日21日 安住らが予算修正動議

安住と國岡恒雄議員は一般会計予算を一部修
正する動議を提出した。採決は賛成少数(石谷議
員を加えた3人)で否決された。修正案骨子は「議
会費」(旅費・費用弁償)の一部減額を求めるもの。

修正案提出理由

一、町民に対し固定資産税のアップ、職員に対し
ては給与カット等をお願いし、一方、住民サービスの
面では補助金削減、保育園・小中学校・公民館等の
建物の劣化に対し、補修も十分とはいえない。この
ような状況で議会費の費用弁償の新規創設は公平
性を欠くものである。

一、議員は選挙で選ばれた町民の代表として本
来の議員活動は費用弁償なしでも自発的・自主的
に行うのが地方自治の根本であり、委員会の費用
といえども同様であると信ずるものである。よって
この費用弁償の予算に反対します。

「私も議員が受ける報酬は、町民が汗を流して
稼いだ税金であることを忘れてはならない」

(福島県矢祭町議会議員 片野隆)